



コードレスドライバー IXO 6

ポツシユ株式会社 電動工具事業部

ホームページ： <http://www.bosch.co.jp>
〒150-8360 東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーコール
0120-345-762

(土・日・祝日を除く、午前9:00~午後5:30)

* 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161
をご利用ください。コールセンターフリーコールのご利用
はできませんのでご了承ください。



1 609 92A 4VP (2019.09)

1 609 92A 4VP

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がございましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。



取扱説明書

このたびは、弊社コードレスドライバーをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。



目次

- 一般安全規則..... 3
- 安全上のご注意..... 10
 - 警告表示の区分 11
 - コードレス電動工具全般についての
注意事項 12
 - コードレスドライバーについての
注意事項 24
 - 充電用 USB/AC アダプターについての
注意事項 35
- バッテリーを長持ち
させるために..... 37
- リサイクルのために..... 38
 - 使用済みバッテリーのリサイクルに
ご協力ください 38
- 本製品について..... 40
 - 用途 40
 - 各部の名称 41
 - 仕様 42
 - 標準付属品 43

● 使い方	44
バッテリーを準備する	44
作業前の準備をする	48
作業する	50
別売アクセサリーを使う	53
● 困ったときは	58
故障かな?と思ったら	58
修理を依頼するときは	59
● お手入れと保管	61
クリーニング	61
保 管	62

一般安全規則



警告

取扱説明書の内容すべてをよくお読みください。

下記に記載した指示に従わなかった場合は、感電、火災、重傷を招く恐れがあります。

下記に記載したすべての警告における“電動工具”という用語は、電源式（コード付き）電動工具または、電池式（コードレス）電動工具を示します。次の事項を順守してください。

a) 作業場

- 1) 作業場は整理整頓し、十分な照明を保ってください。散らかった暗い場所は、事故の原因になります。
- 2) 爆発を引き起こす恐れのある可燃性液体、ガスまたは粉じんがある場所では、電動工具を使用しないでください。
電動工具は、粉じんまたはヒュームを発火させる恐れがある火花を発生する場合があります。
- 3) 電動工具の使用中は、子供および第三者を近づけないでください。注意が散漫になり、操作に集中できなくなることがあります。

b) 電氣的安全性

- 1) 電動工具の電源プラグは、電源コンセントに合ったものを使用してください。電源プラグの改造は、絶対に行わないでください。アダプタプラグを接地した電動工具と一緒に使用しないでください。

改造していない電源プラグおよびそれに対応するコンセントを使用すれば、感電する危険が低減されます。

- 2) パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫など、接地処理された媒体と身体が接触するのを避けてください。

身体が接触すると、感電する危険が増大します。屋外で使用する際には、3)～5)の注意が必要です。

- 3) 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿気のある状態にさらしたりしないでください。電動工具に水が入ると、感電する危険が増大します。

- 4) 電源コードは乱暴に扱わないでください。コードを使って電動工具を運んだり、コードを引っ張ったり、コードを引っ張って電源コンセントから抜いたりしないでください。また、コードを熱、油、角のとがった場所、また可動部に近づけないでください。コードが損傷したりもつれたりしていると、感電する危険が増大します。

- 5) 電動工具を屋外で使用するときは、屋外使用に合った延長コードを使用してください。屋外使用に合った延長コードを使用すれば、感電する危険が低減されます。

c) 人的安全性

- 1) 電動工具の使用中は、油断せず、いま自分が何をしているかに注意し、常識を働かせてください。疲労していたり、薬・アルコールを服用していたりするときには、電動工具を使用しないでください。電動工具使用中に一瞬でも注意力が低下すると、重大なけがをする危険があります。
- 2) 安全保護具を着用してください。常に保護めがねを着用してください。防じんマスク、滑り止め付き安全靴、ヘルメット、耳栓などの安全保護具を適切に着用することで、傷害事故が低減されます。
- 3) 意図せず作動開始しないよう、気をつけてください。電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、必ずスイッチが“切”になっていることを確認してください。指をスイッチに掛けて電動工具を運んだり、スイッチが“入”になっている状態で電動工具の電源プラグを電源コンセントに差し込むと、事故の原因になります。

- 4) 電動工具の電源を入れる前に、調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。電動工具の回転部に調節キーやレンチを付けたままにしておくと、人的傷害の原因になります。
- 5) 無理な姿勢で作業をしないでください。常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。これにより、予期せぬ状況でも電動工具をより適切に操作することができます。
- 6) きちんとした服装で作業してください。だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は着用しないでください。髪、衣服、手袋を、電動工具の回転部に近づけないでください。だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具、長髪は、回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- 7) 集じん装置が接続できるものは、適切に使用されていることを確認してください。集じん機などを使用することで、粉じんに関係する危険を低減することができます。

d) 電動工具の使用および手入れ

- 1) 電動工具を、無理に使用しないでください。目的に合った電動工具を使用してください。より適切、安全に作業ができます。
- 2) スイッチで始動、および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。スイッチで制御できない電動工具は危険です。修理を依頼してください。

- 3) 調整・付属品の交換・保管をするときは、必ず電動工具の電源プラグを電源コンセントから抜くか、電動工具本体からバッテリーを取り外してください。このような予防的安全手段により、不意の作動によるけがの発生が軽減されます。
- 4) 電動工具を使用しないときは、子供の手の届かない場所に保管してください。また、電動工具の取り扱いに不慣れな人や取扱説明書の内容を理解していない人には操作させないでください。電動工具を扱いなれていない人に渡すと、危険です。
- 5) 電動工具の保守を行ってください。電動工具の動きに影響を及ぼす恐れのある可動部分の心ずれや結合、各部品の損傷やその他の状態をチェックしてください。異常があった場合は使用せず、修理をご依頼ください。
多くの事故は、点検作業を怠ったことが原因となっています。
- 6) 先端工具は鋭利で清潔な状態を保ってください。先端工具を適切に手入れし、鋭利な状態を保っておけば、作業の円滑さを失うことなく、能率よく作業できます。

- 7) 電動工具、付属品、アタッチメント、先端工具などは、作業条件および作業内容を考慮して、それらの取扱説明書に従って、使う電動工具に合うように使用してください。
電動工具を意図した作業と異なる作業に使用すると、危険な状況になることがあります。
- 8) 電動工具は、25℃での使用を前提としています。が、時折、35℃になることも想定しています。

e) コードレス電動工具の使用および手入れ

- 1) 電動工具にバッテリーを挿入する前に、スイッチが“切”になっていることを確認してください。スイッチが“入”になっている状態でバッテリーを差し込むと、事故の原因になります。
- 2) 弊社が指定した充電器だけで再充電してください。バッテリーに適さない充電器を用いると、火災の危険があります。
- 3) 電動工具は、指定された専用のバッテリーのみを使用してください。指定外のバッテリーを使用すると、人的被害および火災をもたらす恐れがあります。
- 4) バッテリーを使用しないときは、クリップ、硬貨、鍵、釘、ネジなど、バッテリー端子を短絡させる恐れのある金属物から離してください。バッテリー端子の短絡によって、やけどまたは火災をもたらす恐れがあります。

- 5) 過酷な条件のもとでは、バッテリーから液漏れが発生する場合があります。直接触れないでください。誤って触れた場合は、水で洗い流してください。バッテリーの液が目に入った場合は、医師の診察を受けてください。バッテリーから漏れた液体は、炎症ややけどをもたらす恐れがあります。

f) 整備

電動工具の整備は、資格をもつ修理要員が純正の交換部品だけを用いて行ってください。これにより、電動工具の安全性を維持することができます。

安全上のご注意

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は  危険、 警告、 注意に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

-  **危険** ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。
-  **警告** ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
-  **注意** ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

コードレス電動工具全般についての注意事項

ここでは、コードレス電動工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたコードレスドライバには、当てはまらない項目も含まれています。

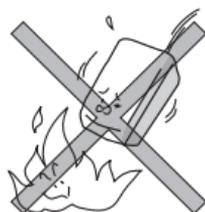
危 険

1. 専用のバッテリー以外を使用しないでください。

- ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。
- ◆ 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。

工具本体の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発火などの原因になります。

2. バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。

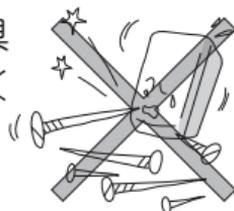


3. バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたりしないでください。

4. バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。

5. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

- ◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。



6. バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

発熱・発火・破裂の恐れがあります。

7. 専用の充電器以外では、充電しないでください。

- ◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。

バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。

8. バッテリーを水のような導電体に浸さないでください。

また、バッテリー内部に水のような導電体を浸入させないでください。

◆ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。



警 告

1. 正しく充電してください。

◆ 充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。

◆ 温度が 0℃未満、または温度が 45℃以上ではバッテリーを充電しないでください。

◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。

◆ 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

2. 感電に注意してください。

◆ めれた手で電源プラグに触れないでください。

3. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ コードレス電動工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。



4. 保護めがねを使用してください。

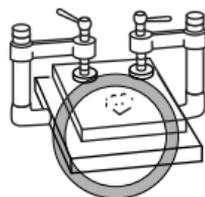
- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

5. 防音保護具を着用してください。

- ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

6. 加工するものをしっかりと固定してください。

- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でコードレス電動工具を使用できます。



7. 次の場合は、コードレス電動工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。

- ◆ 使用しない、または修理する場合。
- ◆ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ◆ その他危険が予想される場合。



8. 不意な始動は避けてください。

- ◆ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ◆ バッテリーを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

9. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ◆ この取扱説明書、およびボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

10. バッテリーの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。
11. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。
12. ご使用済みのバッテリーは、一般家庭ゴミとして棄てないでください。
棄てられたバッテリーが、ゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になる恐れがあります。
13. 充電電池以外のバッテリー（マンガン乾電池等）は、充電しないでください。



注 意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



2. 子供や補助を必要とする人、および本機の操作に知識のない人には、絶対に使用させないでください。

子供や知識のない人が使用すると、事故の原因になります。

- ◆ この機械で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。

3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
- ◆ コードレス電動工具やバッテリーを、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

4. 無理して使用しないでください。

- ◆ 安全に能率よく作業するために、コードレス電動工具の能力に合った速さで作業してください。
- ◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

5. 作業に合ったコードレス電動工具を使用してください。

- ◆ 小型のコードレス電動工具やアタッチメントは、大型のコードレス電動工具で行う作業には使用しないでください。
- ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

6. きちんとした服装で作業してください。

- ◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
- ◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

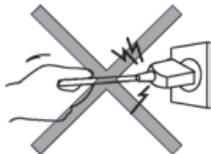


7. コードレス電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- ◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ◆ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。

- ◆ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- ◆ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。

9. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ◆ 常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。

10. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

- ◆ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外されていることを確認してください。

11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ◆ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

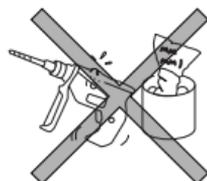
12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ コードレス電動工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。



13. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- ◆ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落したり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ スイッチで始動、および停止操作のできないコードレス電動工具は、使用しないでください。



14. コードレス電動工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ◆ サービスマン以外の方はコードレス電動工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ コードレス電動工具が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

コードレスドライバーについての注意事項

コードレス電動工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、コードレスドライバーをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。



警 告

1. 作業の条件・内容を考慮して、目的に合った電動工具を用意し、アクセサリを選定してください。
 - ◆ 目的に合っていない電動工具の使用は、事故やけがの原因となります。
2. 電源プラグに合った電源コンセントを使用してください。
電源プラグの改造は、絶対に行わないでください。
 - ◆ 純正電源プラグに適応した電源コンセントを使用しないと、感電の恐れがあります。

3. 作業領域に電線管や水道管、ガス管などが埋設されていないか、適切な探知器で十分確認するか、公益事業者へ連絡をして、助言を求めてください。

◆ 埋設物があると、先端工具が触れたとき事故の原因になります。

電気配線との接触は、発火や感電につながる恐れがあります。

ガス配管の損傷は、爆発につながる恐れがあります。

水配管の貫通は、器物破損の原因になります。

4. 取扱説明書に記載されている用途、または能力以上の作業に使用しないでください。特にモーターをロックさせるなどの無理な使用はしないでください。

◆ 発煙・発火または思わぬ事故の原因になります。

5. 疲労していたり、薬・アルコールを服用していたりするときには、使用しないでください。

◆ 作業中に一瞬でも注意力が低下すると、重大なけがをする危険があります。

6. 安全のため、保護めがねなどの保護具を着用してください。必要に応じて、防じんマスクや防音保護具（耳栓など）、滑り止め付き安全靴、ヘルメット、手袋、作業用エプロンを着用してください。

保護めがね : 作業によって生じた破片の飛散から目を守ります

防じんマスク : 作業によって生じた粒子をろ過します

耳 栓 : 騒音による被害を防ぎます（高強度の騒音に長い時間さらされると、難聴の原因となります）

7. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。

集じん機などが接続できる場合には、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

◆ 作業中に発生する粉じんは、健康を害します。

8. この取扱説明書、およびボッシュカタログに記載されているアクセサリ以外は使用しないでください。
 - ◆ 指定されたアクセサリ以外は、取り付けられたとしても安全に作業できない恐れがあります。

9. すべての充電手順を守ってください。指示に従って指定された温度範囲で充電してください。
 - ◆ 不適切に充電したり、指定された範囲外の温度で充電すると、バッテリーが破損し、火災の危険性が高まります。

10. やむを得ず、湿気の多い場所で充電器を使用する場合は、漏電遮断器（RCD）を設置して給電してください。
 - ◆ 漏電遮断器の設置で、感電する危険が低減されます。

11. 本体のマイクロ USB コネクタ差し込み口に、異物を入れないでください。
 - ◆ 異物が入るとショートし、発煙や故障の原因になります。

12. 本体のマイクロ USB コネクタ差し込み口および充電用接点に、金属類を接触させないでください。また、釘などの金属類と一緒に箱などに、入れないでください。

◆ バッテリーが発煙、発火、破裂する恐れがあります。

13. 屋外で充電しないでください。

◆ 事故の原因になります。

14. 紙類や布類、畳、カーペット、ビニールなどの上や、綿ぼこりなどほこりの多い場所では充電しないでください。

◆ 火災の恐れがあります。

15. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。

◆ 爆発や火災の恐れがあります。

16. 充電中の本体を持って、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)

◆ 感電の恐れがあります。

17. 作業前にドライバー本体、USB 充電コード、充電用 USB/AC アダプターに損傷がないか、その他問題がないかチェックしてください。損傷などがあった場合は使用せず、修理をご依頼ください。

◆ 損傷したまま使用すると、故障や思わぬ事故の原因になります。

18. 意図せず作動開始しないよう、気をつけてください。「メインスイッチ」に指が掛かっていないことを確認して、ドライバー本体を持ち上げてください。

◆ 「メインスイッチ」に指を掛けて持ち上げると、事故の原因になります。

19. 雨中での作業は行わないでください。また、ドライバー本体を雨ざらしにしたり、ぬれた場所に置いたりしないでください。

◆ 本体に水が入ると、感電の恐れがあります。

20. パイプ、ラジエーター、レンジ、冷蔵庫など、接地処理された媒体と身体が接触するのを避けてください。

◆ 身体が接触すると、感電する恐れがあります。

21. 可燃物の近くでドライバーを使用しないでください。

◆ 火花で可燃物が発火する恐れがあります。

22. 電線が通っていきそうな場所で作業するときは、必ず絶縁されたグリップ面でドライバー本体を保持してください。

◆ アクセサリーが通電している電線に接触してドライバー本体の金属に電気が流れると、感電する恐れがあります。

23. ドライバー本体を確実に保持して作業してください。

◆ 確実に保持しないと、けがの原因になります。

24. 作業中は、先端工具や回転部に、手や顔などを近づけないでください。

◆ けがの原因になります。

25. 作業中にドライバー本体の調子が悪くなったり、異常音がしたりしたときは、直ちに「メインスイッチ」を切ってください。使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検を依頼してください。
- ◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。
26. 誤って落としたり、ぶついたりしたときは、先端工具やドライバー本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
- ◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。
27. 石綿は、人体に有害です。このような成分を含んだ材料を加工するときは、防じん対策をしてください。
28. 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、調整・付属品の交換をするときは、「メインスイッチ」に指が掛からないように注意してください。
- ◆ 「メインスイッチ」に指が掛かると、けがの原因になります。

29. 作業中は、関係者以外の人や子供を近づけないでください。

◆ 気が散ると集中できなくなります。

30. バッテリーを乱暴に扱うと液漏れが発生する場合があります。

その場合、直接手で触れないでください。誤って触れた場合は水で十分洗い流してください。バッテリーの液が目に入った場合、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

◆ バッテリーから漏れた液は炎症や火傷をもたらす恐れがあります。

31. バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所や水気・湿気のある場所の近くに置かないでください。

◆ 発熱・発火・破裂の恐れがあります。

32. 損傷したバッテリーを、絶対に修理しないでください。

◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

33. 使用しないときは、子供の手の届かない安全な場所に保管してください。

◆ 教育を受けていない人の操作は大変危険です。

34. 安全上のご注意は、必ず守ってください。

◆ コードレス電動工具の取り扱いに慣れると、安全の注意事項厳守を怠りがちです。コードレス電動工具操作中に、一瞬でも注意力が低下すると、重大なけがをする危険があります。



注 意

1. 先端工具や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ◆ 確実にないと外れたりし、けがの原因になります。
2. 作業中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
 - ◆ 回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。
3. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
 - ◆ 材料やドライバー本体などを落としたとき、事故の原因になります。
4. 先端工具が完全に停止するまでは、ドライバー本体を置かないでください。
 - ◆ 先端工具が回転していると、事故の原因になります。



警 告

1. 電源に100Vが確実に供給されていることを確認してください。特に、延長ケーブルを使用するときは、必ず事前に確認してください。
 - ◆ 使用電源の電圧が指定より低いまたは高い状態で使用すると、充電用USB/ACアダプターおよびバッテリーに支障をきたすばかりでなく、発火の原因になり危険です。
2. 紙類や布類、畳、カーペット、ビニールなどの上や、綿ぼこりなどほこりの多い場所では充電しないでください。
 - ◆ 火災の恐れがあります。
3. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
 - ◆ 爆発や火災の恐れがあります。

4. 充電用 USB/AC アダプターは充電以外の用途に使用しないでください。
5. 充電用 USB/AC アダプターは、雨や湿気の多い場所に置かないでください。

バッテリーを長持ちさせるために

- ◆ 長時間（6か月以上）使用しない場合は、満充電にしてから保管してください。
- ◆ 満充電にしたバッテリーを、再度充電しないでください。
- ◆ 工具の力が弱くなってきたと感じた場合は使用を中止し、充電してください。

リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ボッシュは一般社団法人JBRCに加盟し、使用済みコードレス電動工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。

恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、またはJBRCリサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。



【<http://www.jbrc.com>】



Li-ion

本製品は、リチウムイオンバッテリーを内蔵しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。

ご使用済みの本体を廃棄するときは、本体を分解せず、本体ごとボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、またはJBRCリサイクル協力店へお持ちください。

搬送について

内蔵のリチウムイオンバッテリーは危険物法令条件に該当しますが、お客様自身で陸送される場合はそれ以上の制約はありません。

第三者が運搬する場合（例えば空輸あるいは代理店経由）、特別な梱包とラベルの明記が必要です。出荷準備をされる際、有害物質取り扱いの専門家にご相談ください。

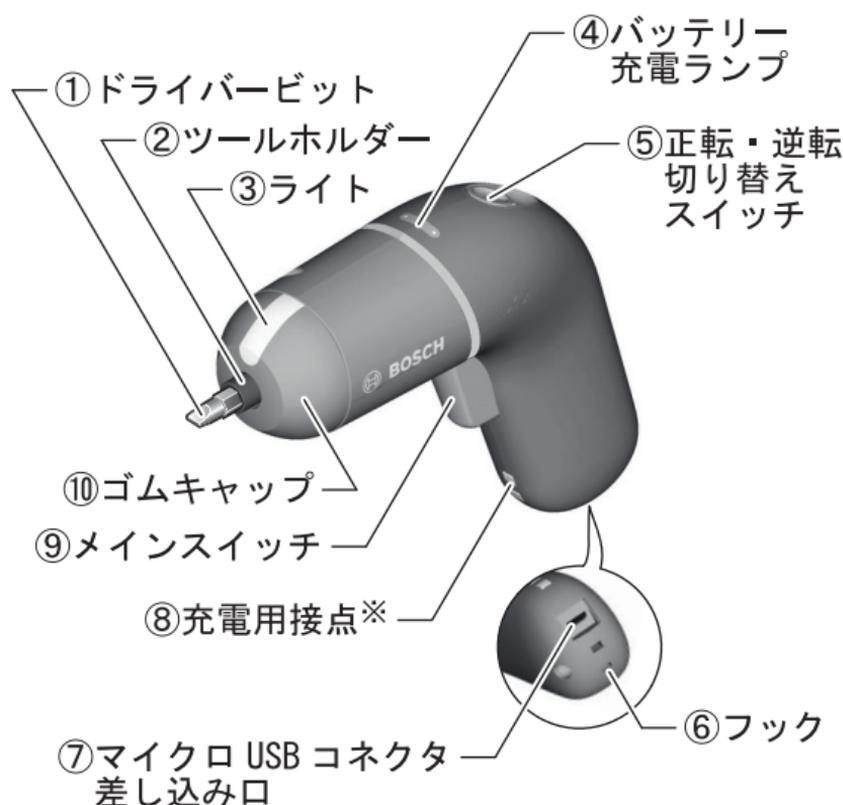
本製品について

用 途

◆ ネジの締め・緩め（φ5mm以下の木ネジ）

※ 本製品はご家庭での使用を想定した「DIY用」製品です。業務で頻繁に使用される場合は当社「プロ用」コードレスドライバーのご使用をお薦めします。

各部の名称



※充電用接点⑧は、チャージングステーション（別売予定品）を使用して充電するときの接点です。

チャージングステーションについては、ボッシュ電動工具カタログをご覧ください。ボッシュ電動工具サービスセンターにお問い合わせください。

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

仕 様

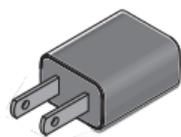
型 番	IX06
定格電圧	DC3.6V
バッテリー容量	1.5Ah
最大ネジ締め能力 (木ネジ)	φ5mm×45mm
無負荷回転数	0~215min ⁻¹ (回転/分)
締め付けトルク(最大)	4.5N・m
充電可能温度範囲	0℃~+45℃
使用※1・保管可能温度 範囲	-20℃~+50℃
使用ビット	6.35mm(六角二面幅)
質 量 (内蔵/バッテリーを含む)	0.3kg (EPTA プロシーチャー 01/2014 に準拠)
振動3軸合成値	2.5m/s ² 、k=1.5m/s ² EN60745 規格に基づき測定
充電時間	約 3.5 時間(空→フル充電)

※1 0℃以下では、本来の能力が発揮されません。
65℃以上になった場合、本体が自動的に停止します。

標準付属品



USB充電コード



充電用USB/ACアダプター



ドライバービットセット

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

使い方



- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「メインスイッチ⑨」に指を掛けないように注意してください。

バッテリーを準備する

● 充電する

- ☞ 工場出荷時、バッテリーは満充電になっていません。初めて使用するときは、USB 充電コード⑪で充電してください。



- ◆ 電圧に注意してください。
電源の電圧は、充電用 USB/AC アダプター⑫のプレートに記載されている電圧と一致しなければなりません。



- ◆ ドライバー本体破損防止のため、必ず付属の USB 充電コード⑪を使用して充電してください。
- ◆ ドライバー本体が熱くなっているときは、冷めてから充電してください。
- ◆ エンジン発電機・変圧機で充電用 USB/AC アダプター⑫を使用しないでください。

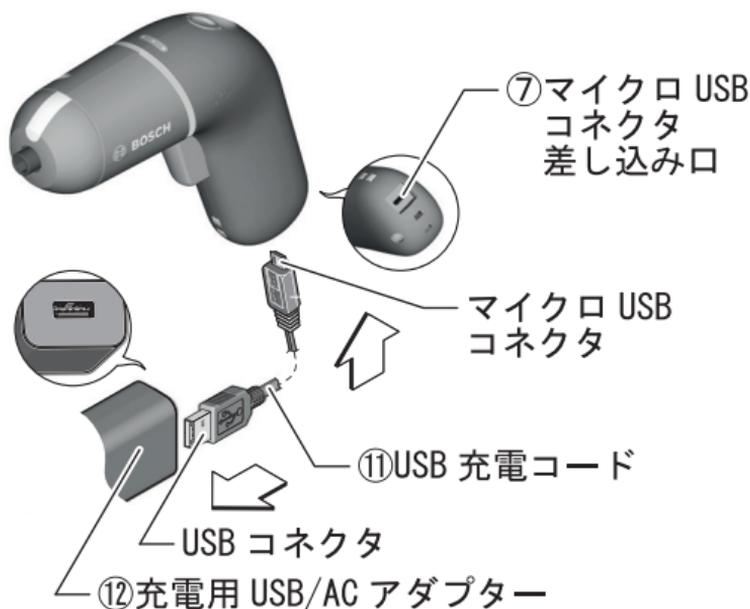


- ◆ 付属の充電用 USB/AC アダプター⑫や USB 充電コード⑪で他社のバッテリーを充電しないでください。
- ◆ 電源に 100V が確実に供給されていることを確認してください。特に、延長ケーブルを使用するときは、必ず事前に確認してください。

充電用 USB/AC アダプター⑫を使用するか、USB 充電コード⑪の USB 側を直接パソコン等の USB ポートに差し込んで充電してください。

ここでは、充電用 USB/AC アダプター⑫を使用する場合の手順を記載します。

☞ リチウムイオンバッテリーはその寿命を縮めることはなく、いつでも充電が可能です。充電を途中でやめてもバッテリーを傷めることはありません。



1. 充電用 USB/AC アダプター⑫に USB 充電コード⑪の USB コネクタを差し込みます。
2. USB 充電コード⑪の マイクロ USB コネクタを マイクロ USB コネクタ差し込み口⑦に差し込みます。

3. 充電用 USB/AC アダプター⑫の電源プラグを電源コンセントに差し込みます。

☞ 充電中、バッテリーの充電状態をバッテリー充電ランプ④で確認することができます。

充電ランプ	充電状態
ゆっくりとした緑色の点滅 1 つ	0～30%
ゆっくりとした緑色の点滅 2 つ	30～60%
ゆっくりとした緑色の点滅 3 つ	60～100%
緑色点灯	100%

バッテリー充電ランプ④は、緑色点灯後、約 30 秒で消灯します。

4. 充電が終わったら、充電用 USB/AC アダプター⑫の電源プラグを電源コンセントから抜きます。
5. USB 充電コード⑪のマイクロ USB コネクタをドライバー本体から抜きます。
6. 充電用 USB/AC アダプター⑫から USB 充電コード⑪の USB コネクタを抜きます。

☞ 充電中、ドライバー本体のハンドル部が熱くなりますが、異常ではありません。

☞ 充電しないときは、充電用 USB/AC アダプター⑫を電源コンセントから抜いてください。

☞ バッテリーを充電しても著しく使用時間が短い、またはバッテリーが充電できなくなったときが、本製品の買い替え時期となります。

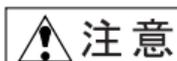
作業前の準備をする

● 先端工具を取り付ける・取り外す



警告

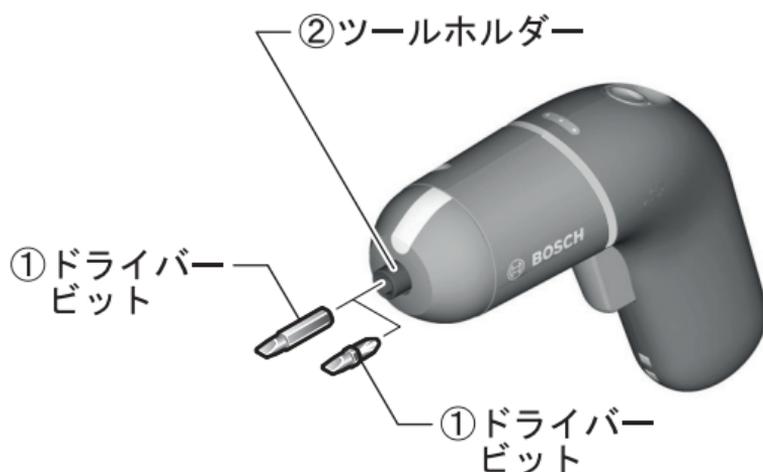
◆ けがの発生を防ぐため、先端工具を取り付けたり取り外したりするときは、「メインスイッチ⑨」に指が掛からないように注意してください。



注意

◆ 先端工具を取り付けたり取り外したりするときは、手など身体を傷つけないように十分注意してください。

☞ 「メインスイッチ⑨」を離し、作動していない状態のときにスピンドルがロックされます。この機構により、簡単に迅速かつ安全な先端工具の交換が可能です。

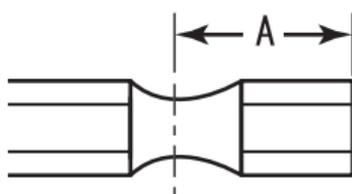


取り付け

ドライバービット①を直接ツールホルダー②に差し込みます。

☞ ドライバービット①は、 $A=9\text{mm}$ のものをお薦めします。

$A=9\text{mm}$ 以上のドライバービット①もお使いいただけますが、ビットが十分に保持されない可能性があります。



☞ 25mm 以上の両面ビットを使用しないでください。

取り外し

ツールホルダー②からドライバービット①を引き抜きます。

作業する

① 「正転・逆転切り替えスイッチ⑤」を切り替える



警告

◆ 本体の損傷を防ぐため、回転が止まった状態で、「正転・逆転切り替えスイッチ⑤」を切り替えてください。「メインスイッチ⑨」を引き込んでいるとき、「正転・逆転切り替えスイッチ⑤」は切り替えられません。

締め（正転）

「正転・逆転切り替えスイッチ⑤」をツールホルダー②側にスライドさせます。

緩め（逆転）

「正転・逆転切り替えスイッチ⑤」をグリップ側にスライドさせます。



2 「メインスイッチ⑨」を操作する

1. ドライバービット①をネジに当てます。

 緩め作業のときは、まず「メインスイッチ⑨」から指を離れた状態で本機を反時計回りに回し（次ページ「スピンドルロック」参照）、ネジが緩むことを確認してから「メインスイッチ⑨」を引き込んでください。

2. 「メインスイッチ⑨」を引き込みます。

 「メインスイッチ⑨」を引き込む加減で、回転数が調節できます。
軽く引き込むと遅い回転、いっぱいまで引き込むと速い回転になります。

「メインスイッチ⑨」を引き込むとライト③が点灯します。

3. 止めるときは、「メインスイッチ⑨」から指を離します。
ライト③が消灯します。

☞ 本機には、バッテリー保護システム（ECP機能）がついております。

本体が過負荷になった場合や、バッテリーが過放電または作業可能温度範囲外になった場合、バッテリー保護のために本体が自動的に停止します。

☞ バッテリー保護システム（ECP機能）が作動して、本体が自動的に停止している状態で、「メインスイッチ⑨」を引き込み続けしないでください。

バッテリー充電ランプ④

バッテリーの残量をバッテリー充電ランプ④で確認することができます。

充電ランプ	残量
緑3つ点灯	60～100%
緑2つ点灯	30～60%
緑1つ点灯	10～30%
緑3つ点滅	0～10%

☞ バッテリー充電ランプ④は、「メインスイッチ⑨」を離すと、30秒後に消灯します。

スピンドルロック（手締め作業）

「メインスイッチ⑨」を離し、作動していない状態のときにツールホルダー②の回転がロックされます（スピンドルロック）。その状態で本機を時計回りに回すことにより、ネジ締め作業を手で行うことが可能です。最後の微調整等に有効です。

別売アクセサリーを使う



警告

- ◆ アクセサリーを取り付けたり、取り外したりするときは、「メインスイッチ⑨」に指が掛からないように注意してください。



注意

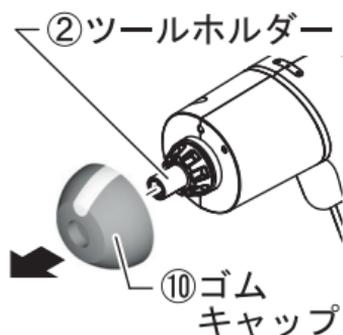
- ◆ アクセサリーを取り付けたり、取り外したりするときは、手など身体を傷つけないように十分注意してください。
- ◆ 本機では、ガーデンバリカンアダプターを取り付けての作業はできません。

● アングルアダプターを使う

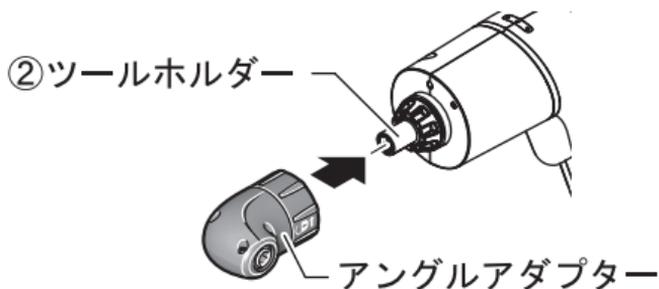
アングルアダプターを取り付けると、手の入りづらい場所での作業がしやすくなります。

取り付け

1. ゴムキャップ⑩を矢印の方向に引いて、取り外します。

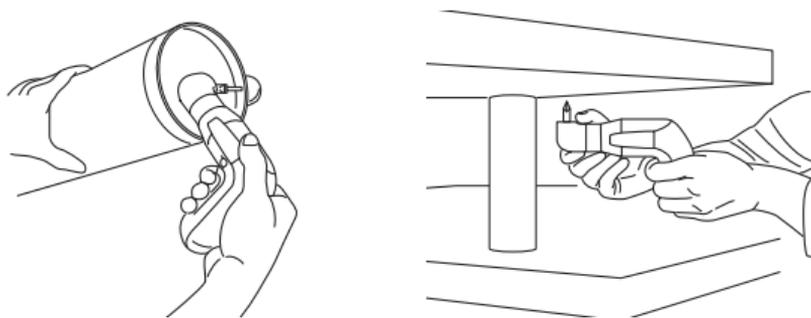


2. アングルアダプターを、作業しやすい位置に合わせてツールホルダー②に差し込み、少し回してかみ合うところを探します。



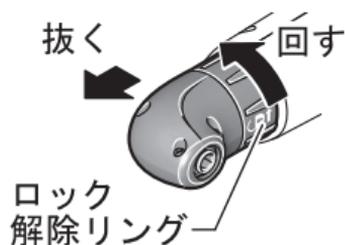
3. かみ合ったところで、さらに深くカチッと音がするまで押し込み、固定します。
4. 確実に取り付けられたかどうか、アングルアダプターを引いて抜けないことで確認します。

☞ アングルアダプターの向きを変えることで、作業がしやすくなります。作業しやすい位置にヘッドの向きを調整してください。

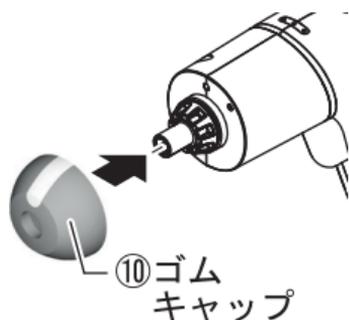


取り外し

1. ロック解除リングを矢印の方向に回し、アングルアダプターを引き抜きます。



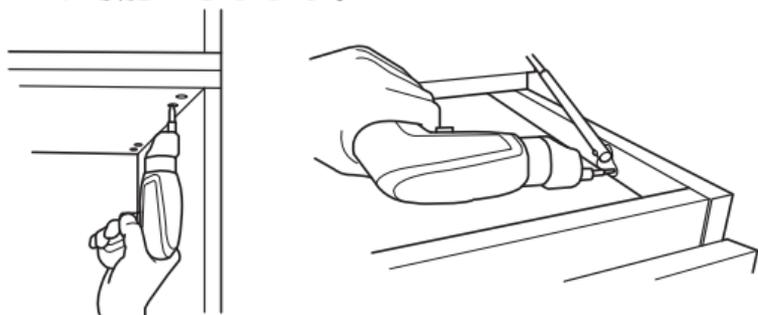
2. ゴムキャップ⑩を差し込んで、取り付けます。



☞ 先端工具の取り付け・取り外しは、48～49ページ「先端工具を取り付ける・取り外す」を参照してください。

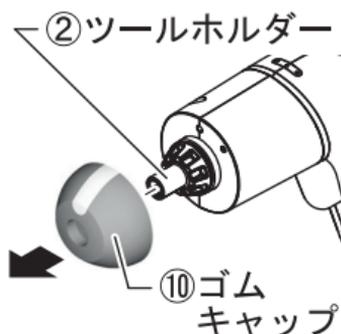
● スミヨセアダプターを使う

スミヨセアダプターを取り付けると、壁際でのネジ締めが可能になります。

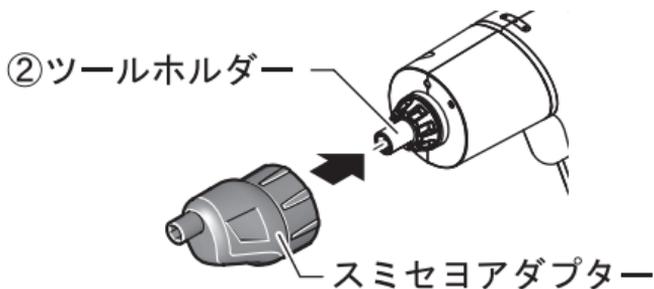


取り付け

1. ゴムキャップ⑩を矢印の方向に引いて、取り外します。



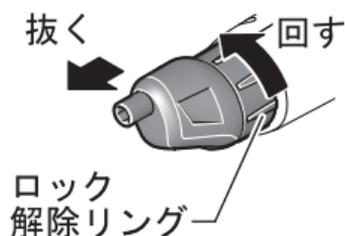
2. スミヨセアダプターを、作業しやすい位置に合わせてツールホルダー②に差し込み、少し回してかみ合うところを探します。



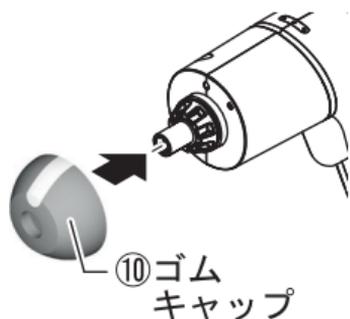
3. かみ合ったところで、さらに深くカチッと音がするまで押し込み、固定します。
4. 確実に取り付けられたかどうか、スミヨセアダプターを引いて抜けないことで確認します。

取り外し

1. ロック解除リングを矢印の方向に回し、スミヨセアダプターを引き抜きます。



2. ゴムキャップ⑩を差し込んで、取り付けます。



☞ 先端工具の取り付け・取り外しは、48～49ページ「先端工具を取り付ける・取り外す」を参照してください。

困ったときは

故障かな？と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
- ② 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症 状	原 因	対 処
「メインスイッチ⑨」を引き込んで も、回らない	バッテリーが消耗 している	バッテリーを充電 する
「メインスイッチ⑨」を引き込んで も、ライト③が点 灯しない	バッテリーが消耗 している	バッテリーを充電 する
「メインスイッチ⑨」が引き込めな い	「正転・逆転切り 替えスイッチ⑤」 が中間の位置にな っている	“正転”か“逆転” の位置にしっかりと 切り替える
充電しても、フル 充電しない。また は、フル充電して も、著しく使用時 間が短い	バッテリーの寿命 が尽きた 本体の寿命が尽き た	新しい製品の買い 替え時期となりま す 新しい製品の買い 替え時期となりま す

修理を依頼するときは

- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。なお、この製品には保証書がついておりますので、現品とともにご掲示ください。

コールセンターフリーコール 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00～午後5:30

※携帯電話からお掛けのお客様は、
TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。コールセン
ターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご
了承ください。

ボッシュ株式会社ホームページ

<http://www.bosch.co.jp>

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒355-0813 埼玉県比企郡滑川町月輪 1464 番地 4

TEL 0493-56-5030 FAX 0493-56-5032

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野 741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407

お手入れと保管



注意

◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「メインスイッチ⑨」に指が掛からないように注意しながら、お手入れしてください。

クリーニング

- ツールホルダー内部などに付いたゴミ、ホコリを吹き飛ばす
- 乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

☞ 変色の原因になるベンジンなどの、溶剤を使わないでください。



● ドライバーを使った後は、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。

